



阿賀野市立京ヶ瀬中学校

～ <http://kyogase-jhs.agano.ed.jp/> ～

京ヶ瀬中学校

〒959-2123

阿賀野市姥ヶ橋 739

TEL0250-67-2004

2022-12号

令和4年2月16日発行

京中の一年を顧みて

令和4年がスタートして、早いもので1か月が経ちました。“歲月人を待たず”という言葉をも痛感する毎日です。この1年が、全校生徒、保護者・地域の皆様にとって幸多き年であること、コロナ感染症が1日でも早く収束することを願ってやみません。引き続きコロナ禍での学校生活は、新しい生活様式をベースにし、常に活動の縮小や制約があります。そんな状況ではありますが、生徒会を中心に京中生が力を合わせ、心を合わせ、豊かな学びや思い出に残る学校生活を作るように日々努力を続けて参りたいと思います。



さて、生徒の皆さん、この一年を振り返ってみてください。今年度も新型コロナウイルス感染防止対策のため、授業や部活動などのあらゆることに制約のある中での学校生活が続いてきました。学校行事も、「何とかこれならば工夫してできる」と考えて行った行事ばかりでした。その中で、個人的に最も印象深かったのは、秋桜祭や合唱発表会でした。“全校・学年・学級で、一つのことに団結して取り組む京中の伝統や文化の素晴らしさ”を再認識するとともに、鳥肌が立つほど感動したことを鮮烈に憶えています。

部活動では、地区大会、県大会、吹奏楽コンクールが実施されました。陸上競技部、柔道部が県大会出場、新チームでも柔道部の3名が県大会入賞、バスケットボール部が県新人大会16強進出、吹奏楽部が県アンサンブルコンテスト初出場で2チームとも銀賞という好結果を残すことができました。どの部も自分たちの課題を、今後の練習で少しでも克服して、来年度の大会やコンクールに向かってください。

最後に、京中を卒業して、21世紀の主権者として未来を担う3年生のみなさんに公民で学習した国連難民高等弁務官として難民救済や人道支援に活躍された緒方貞子さんが遺された名言を贈ります。グローバル化した社会は、一人だけよくなるような時代や世界はあり得ない。そして、これからの時代を生きる若者たちへのメッセージとして、「自分のことだけを考えていたのでは生きていけない。科学技術等々の進歩で、世界の交流がもっと深まっていき、その中でどれだけ対応して生きていけるかということが大切である。そのためには先を読む努力が必要であり、歴史に学び、他者に学び、常に先のことを考えて暮らしていかなければならない。」と述べられています。

(文責 教頭)

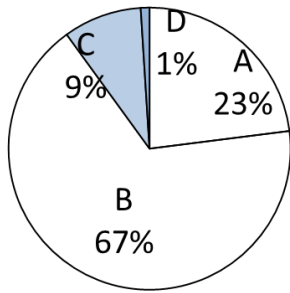
2学期の学校評価

次年度の教育計画を策定するために、学校評価を実施しています。さて、昨年末（12月）に実施した保護者の皆様からのアンケート結果をお知らせします。今後、このアンケート結果を参考にし、学校教育活動等を進めてまいります。アンケートへのご協力ありがとうございました。

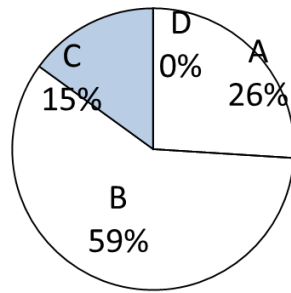
【A：とてもあてはまる B：あてはまる C：あまりあてはまらない D：あてはまらない】

◎学校の取組に関すること

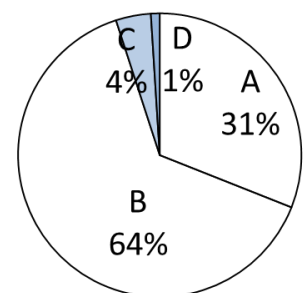
(1) 生徒の学力向上に向けた指導や取組を適切に行っている。



(2) 体力向上や生活習慣の改善に向けた取組を適切に行っている。

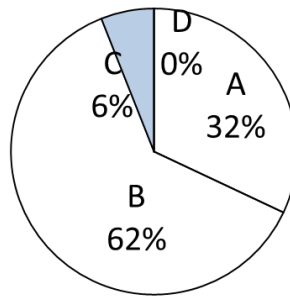


(3) 生徒や保護者からの相談や要望に対し適切に応じている。

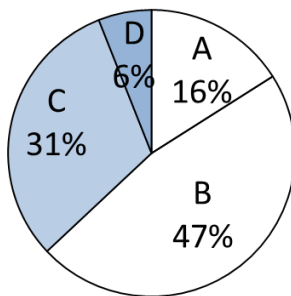


◎家庭での様子に関すること

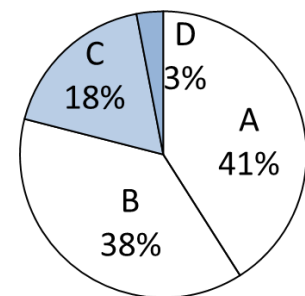
(4) 各種便り・ホームページ等を通して、家庭等に情報を発信している。



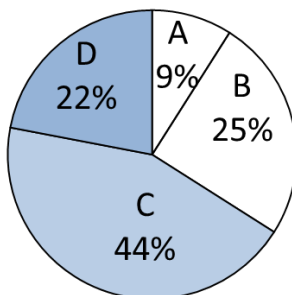
(1) ライフスタイルを意識した毎日を送っている。



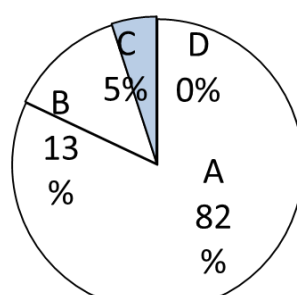
(2) 毎日7時間以上の睡眠を確保している。



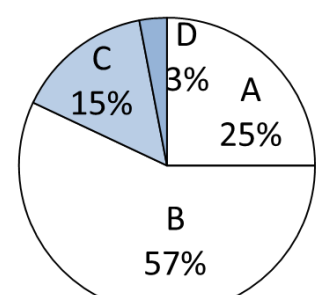
(3) 毎日のメディア使用時間は2時間以内である。



(4) 毎日朝食を食べている。



(5) 学校で起こった出来事や悩み事などをお子さんと話をする。



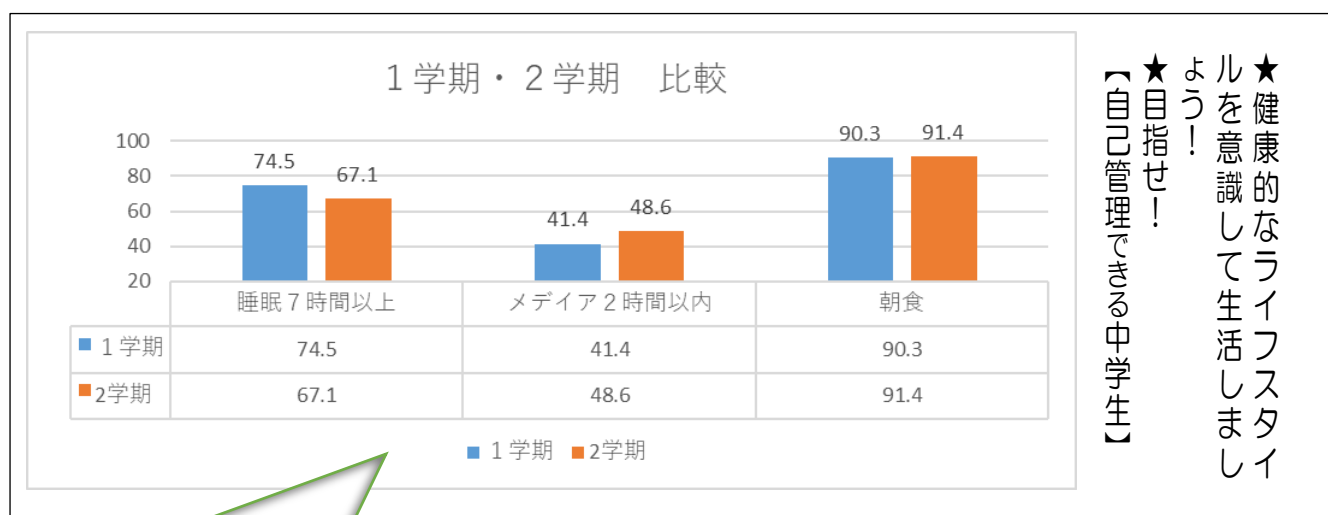
○意見・要望

- ・学校のホームページが充実していないのもっと力を入れてほしい。HPの更新をお願いします。
- ・メディアの使い方についての学習を子どもたちをお願いします。
- ・家ではWi-Fi環境が整っていないのでオンライン授業ができません。
- ・学習の取組をどのようにしたらいいのかわからないようです。アドバイスをしていただけたらありがたいです。家庭でも支援したいと思います。よろしくお願いします。
- ・テスト勉強の仕方を分かっていないようなので、家庭での学習法も教えてほしいです。
- ・授業内容を観られるオープンスクールがもう少しあるといいと思います。
- ・生徒が描いたり（絵）、作ったり（技術）した作品が観られる機会があったらいいと思います。期間をきめて（自由参観）他の子や上の学年の子の作品を、私たちが観てみたいです。
- ・学習会の時に1年生も参加しているので、もう少し1年生にも教えてほしい。
- ・受験に関して、まだ実感？理解？していないと感じています。

※ご意見ご要望ありがとうございました。アンケート結果等を参考にし、今後の教育活動を進めてまいります。これからも、保護者の皆様、地域の方々とともに、京ヶ瀬中学校の子どもたちを育てていきます。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

自己管理できる中学生を目指そう！（1年間の生活習慣を振り返る）

京ヶ瀬中学校のライフスタイルモデルとして「7時間以上睡眠をとる」「メディア使用2時間以内」「朝食は毎日食べる」を呼びかけ、様々な取組を行った1年間でした。健康的なライフスタイルを意識する生徒が、少しずつ増えてきています。生徒のアンケート結果を紹介します。



今後の課題は・・・

- ▲メディア使用時間を減らしていく！
- ▲睡眠時間（7時間以上）を確保できるよう生活を見直す！（遅くても、11時までには就寝する。）
- 朝食摂取は良好。よい習慣を継続していく！



快眠は記憶力UPの土台！

地域と学校の連携を推進する会の皆様の声

1月21日（金）に予定していた今年度2回目の標記の会は、市内の感染状況等を考慮し「書面会議」とさせていただきました。当校の教育活動に対してご意見などをいただきました。主なものを紹介します。今後ともご理解とご支援をお願いいたします。

※メンバー ・S Y 様（駒林） ・O M 様（緑岡） ・A H 様（金淵）
・K T 様（金淵） ・S M 様（前山） ・H H 様（嘉瀬島）

- ・「秋桜祭や合唱発表会などの学校行事が温かい人間関係作りに役立っている」と答えた生徒が多かったことはとても良いことだと思います。
- ・悩み事を相談できる環境に向け、家庭、友達、先生に打ち明けられるような指導や支援を今後も引き続きお願いします。
- ・かつて経験のないコロナ禍は、生徒にとっても私たち大人にとっても「大きな学び」になっているのではないのでしょうか。「大きな学び」になるよう皆で知恵を出し合っていきたいものです。
- ・「メディア使用禁止」だけではなく「どのようにメディアと接するか」などの指導・確認等が必要であると感じています。
- ・京ヶ瀬の子どもたちへの熱心な指導に感謝しています。学校を訪れる際、生徒さんたちが皆、大きな声で挨拶をしてくれることにいつも嬉しい気持ちにさせていただいています。生徒さんたちと一緒にコスモスの種を植えられる日を楽しみにしています。

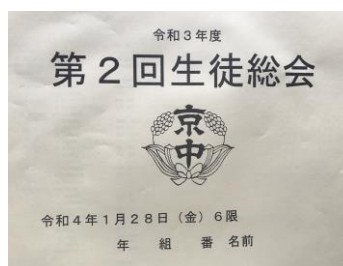
第2回生徒総会より

第2回生徒総会が1月28日（金）に校内放送を活用し行われました。生徒総会要項（議案書）をもとに今年度の活動を振り返りました。生徒会本部や各専門委員会、各学年委員会等が各月の活動を評価し、成果・反省・対策を全校生徒へ報告しました。

生徒会長のS Yさんのメッセージを紹介します。

今年度の生徒会活動は「凡事徹底」をスローガンに掲げ、コロナウイルス対策に気をとられがちな今だからこそ、身の回りのことを徹底しようと呼びかけ活動してきました。今年度も「学校生活の充実」・「地域や社会に貢献する活動」の二大基本方針を柱に様々な活動を行いました。～中略～

皆さんの「凡事徹底」というスローガンへのご理解のお陰で、様々な行事を成功に導くことができました。「凡事徹底」という言葉は学校生活に限らず、日常でも大事な言葉ですので、心にとどめておいてください。改めて、生徒会活動にご協力くださり、ありがとうございました。



☆ お知らせ ☆

京ヶ瀬中学校のホームページで、各種たよりや生徒の活動の様子などを随時お知らせしています。お時間のある時にご覧いただければ幸いです。